

## 整理整頓で足場確保

### ガス内管など2現場で 佐藤渡辺の石井社長

佐藤渡辺の石井直孝社長は18日、同社施設工事支店が施工する都内の2現場で、社長パトロールを実施した。写真。建設業年末年始労働災害防止強調期間にあわせた取り組みで、長時間労働の削減を始めたとした働き方改革の実施状況や下請け事業者に対する適正な発注内容などの確認、

年末年始休暇期間の現場の保  
安対策の実施確認などを重点  
的に実施し、安全や作業環境  
などの事態把握とその対策を



指導することを目的としてい  
る。

同支店は、東京ガス発注の  
工事を専門として受注・施工  
しており、今回のパトロール  
では世田谷営業所管内の新宿  
区西新宿地内で施工中のガス  
内管工事と、南西営業所管内  
の目黒区平町地内で施工中の  
ガス管理跡道路復旧工事の  
現場を見て回った。

パトロールには石井社長や  
堂尻伸二工事本部安全環境部  
長、長塚淳施設工事支店長ら  
が参加。終了後に石井社長は  
「ガス内管工事は、作業台や

脚立を使用する作業が多い。  
脚立等使用ルールを順守して  
転落・転倒災害などがなくよ  
うにするとともに、作業台状  
には余分な道具や配管などは  
置かず整理整頓をして、十分  
に足場を確保して安全作業に  
努めてほしい。また、ガス  
管理跡道路復旧工事につい  
ては、現場で決めたルール  
を順守し安全作業をお願いす  
る。特に、都内の歩行者が多  
い環境での作業であるため、  
第三者事故防止には十分配慮  
するように」とコメントし  
た。

